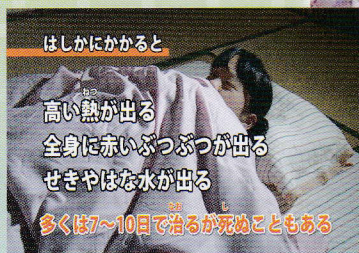
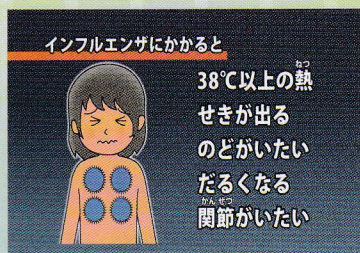
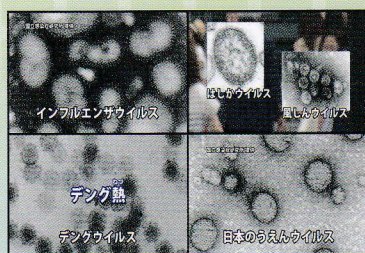


小学校中・高学年向け／DVD[カラー約18分]

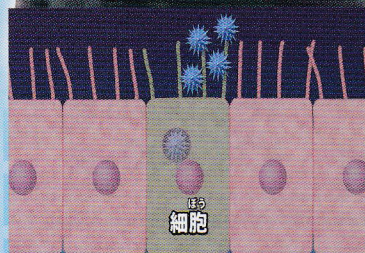
かん 感せんしょうが は や 流行るのはなぜ？ かん よ ぼう ウイルスの感せんを予ぼうする方法



中学生向け／DVD[カラー約22分]

せん しょう 感染症流行中！

どう備える？ どう防ぐ？



企画意図

毎年、冬になるとインフルエンザが流行し、小中学校では学級閉鎖になるところも少なくありません。また、1996年に大阪府堺市で61の学校において集団発生した「出血性大腸菌O157」による感染症は、患者数9523人、死者3人という大惨事となりました。学校のような集団生活をしている場所では、このような感染症が一気に拡大していく恐れがあります。子供たち一人ひとりが感染症とは何かを理解し、その予防方法を理解して実践することは、必要不可欠なことです。

そこで本作品では、「人から人にうつる」感染症の例として「インフルエンザ」「麻しん(はしか)・風しん」を、「蚊に刺されてうつる」感染症の例として「デング熱」「日本脳炎」を取り上げます。

ウイルスそれぞれの感染経路を見ながら、感染・発症した場合に起こる症状や、処置の方法をわかりやすく説明します。また、「ワクチン」の仕組みや「予防接種」の効果、暮らしの中でできる感染症の予防方法など、各々の感染症の効果的な予防策を解説します。自分や周りの人々を感染症から守るために、一人ひとりが感染症の知識と予防法を正しく理解し、実践していくことの大切さを訴えていきます。

小学校中・高学年向け
約18分

かん は や かん よ ほう
感せんしょうが流行るのはなぜ？ ウイルスの感せんを予ぼうする方法

微生物が体内に侵入することで起こる感染症の知識を、視聴する小学生に理解しやすいよう、再現映像等でわかりやすく解説する。

■身近にある感染症

冬になると流行るインフルエンザという病気は、ウイルスという微生物が私たちの体内に侵入することで発症する。ウイルスは、どのようにして体内に侵入するのだろうか？インフルエンザや、その他の感染症の感染経路や症状、対処と予防方法を見ていこう。

■人から人へうつる—インフルエンザ

【感染経路】

インフルエンザウイルスを持った人が咳・くしゃみをして浮遊したウイルスを別の人が口・鼻から吸い込むことで感染する。

また、ウイルスを持った人の手が咳・くしゃみで汚染され、その手が接触したドアノブなども汚染されて、他の人に感染することもある。

【症状】

高い熱が出る／咳が出る／のどが痛い／だるくなる／関節が痛む

【発症したときの対策】

○安静にして睡眠を十分に摂る ○水をたくさん飲む

○他の人にうつさない→咳エチケットを守る

○登校は症状が出てから5日が過ぎ、熱が下がって2日過ぎてから

【予防方法】

中学生向け

約22分

せんしょう
感染症流行中！ どう備える？どう防ぐ？

微生物が体内に侵入することで起こる感染症の知識を、中学生レポーターによる専門家への取材、再現映像等でわかりやすく解説する。

■人から人へうつる—インフルエンザ

【感染経路】

○インフルエンザウイルスを持った人の咳・くしゃみで飛び出したウイルスを、別の人が口・鼻から吸い込むことで感染

○ウイルスを持った人の手が、咳・くしゃみで汚染され、その手が接触したドアノブなども汚染され、他の人に感染

【症状】

高熱／咳／のどの痛み／倦怠感／関節痛

【発症したときの対策】

○安静にする ○十分な睡眠 ○水分補給し脱水症状を防ぐ

○他の人にうつさないよう咳エチケットを守る

○登校は症状が出てから5日が過ぎ、熱が下がって2日過ぎてから

【予防方法】

○流行期間中はなるべく人混みを避ける

○帰宅後の手洗い、うがいを徹底→正しい手洗い

○マスクの着用 ○普段から規則正しい生活で体調管理をしておく

■人から人へうつる—麻疹（はしか）、風しん

【感染経路】

○はしかや風しんのウイルスを持った人の咳、くしゃみ、会話などで

○流行期間中はなるべく人混みを避けよう。

○帰宅後は手洗い、うがいをしよう。→正しい手洗いの方法

○マスクをしよう。 ○普段から体を丈夫にしておこう。

※同じく人から人へうつる、麻疹（はしか）、風しんにも触れていく。

■蚊に刺されてうつる—デング熱、日本脳炎

【感染経路】

デング熱の場合は「ヒトスジシマカ」、日本脳炎の場合は「コガタアカイエカ」という蚊が人を刺すことでウイルスを媒介する。

【症状】

○デング熱の場合…高熱／激しい頭痛・筋肉痛・関節痛／赤い発疹

○日本脳炎の場合…高い熱が出る／頭痛や吐き気がする／
かかった人の20～40%の人が亡くなる／
治っても手足のマヒなどが残ることが多くある

【予防方法】

○蚊に刺されないよう 長袖長ズボン、虫よけ薬等を活用しよう。

○蚊の繁殖場所を無くすため野外の空き缶等のゴミを掃除しよう。

●ライブラリー価格 ￥65,000+税

●学校価格（小学校のみ） ￥33,000+税

ウイルスが空気中を漂い、それを別の人が吸い込んで感染

【症状】

○はしかの場合…高熱／全身に赤い発疹／咳や鼻水

○風しんの場合…熱／全身に赤い発疹

【予防方法】

○はしか、風しん共に、ワクチンを接種することで予防

■蚊に刺されてうつる—デング熱、日本脳炎

【感染経路】

○デング熱の場合…「ヒトスジシマカ」という蚊がウイルスを媒介

○日本脳炎の場合…「コガタアカイエカ」という蚊がウイルスを媒介

【症状】

○デング熱の場合…高熱／激しい頭痛・筋肉痛・関節痛／全身に発疹

○日本脳炎の場合…高熱／頭痛・吐き気／20%～40%の死亡率／
手足のマヒなど後遺症

【予防方法】

○蚊に刺されないよう、長袖長ズボンの着用、虫よけ薬の活用等

○蚊の繁殖場所を廃絶→野外の空き缶等のゴミを撤去

●ライブラリー価格 ￥65,000+税

●学校価格（中学校のみ） ￥33,000+税

監修

国立感染症研究所

感染症疫学センター第二室 室長 砂川 富正

感染症疫学センター第三室 室長 多屋 馨子

ウイルス第一部第2室 室長 高崎 智彦

企画・制作統括

脚本・演出

撮 影

イラスト・CG

ナレーター

コーディネーター

高木 裕己

川崎 けい子

高橋 哲也

正者 章子

松本 寛子／横山 剛

斎藤 晃顕

制作・著作／株式会社 映学社

DVD[カラー]／2016年・映学社作品

●お問い合わせ、お買い上げは……

北辰映像株式会社

埼玉県さいたま市緑区三室2190-2 〒336-0911

電話048-810-5277

Fax048-876-2955